

話題のひろば

<1>

竹中郁氏 井上靖氏を祝う

□ 関西の文化人が集まって



写真左上は井上靖氏と京大同期の朝比奈隆氏、右上は井上靖氏と竹中郁氏 左下は左より小磯良平氏、一人おいて司馬遼太郎氏、原清氏 右下は井上、司馬氏

三月十三日。「竹中郁氏と井上靖氏・おふたりを祝う会」が、大阪のホテルプラザで午後五時半から開かれた。

竹中郁氏が久しぶりの詩集『ボルカマズルカ』（潮流社）を出して読売文学賞を受け、井上靖氏が『井上靖全詩集』（新潮社）を出版されたのがきっかけである。おふたりは、戦後の混乱期、子供のための詩誌『きりん』の出版に力を傾けた仲間。発起人の小野十三郎氏、小磯良平氏の呼びかけに関西の文化人一五〇人が相集った。発起人の小野十三郎氏は「竹中さんは軽妙洒落。何事にもとりつかれない、確固たる情念のあり方を示し、その事自体が批判精神であり、思想詩の言語空間を示している。井上さんの散文詩形で形成する言語空間は、情念が思想になっている点では一緒だ。井上文学ののぼせないとりつかれない精神の原点に強くひかれる」と。井上靖氏は「心から嬉しい会だ。詩人としても出発点は大阪で、文学をどういうものか気持の上でうけとめられたのも大阪だ」と。その頃の詩人達との出会いが井上文学の発火点となったことをスピーチ。朝比奈隆、足立巻一、杉山平一、司馬遼太郎、山崎豊子、陳舜臣、木村重信、原清氏に相集い関西の文化の厚みを感じさせる会だった。

話題のひろば

<II>

□ドイツ総領事ロエル氏夫妻送別会

さよなら ロエルさん



上 別れを惜しむロエル総領事
下 東京からディール大使も



上 レセプション会場ではハツピ姿のロエル氏と花束を受けとる夫人
下 鏡割りした日本酒を汲み交すロエル氏と宮崎市長と小笠原副知事

ドイツ連邦共和国総領事のW・ロエルさんが定年で退官。去る3月19日、神戸日独協会や西日本ドイツ協会など四団体が主催して、相楽園会館でロエル氏夫妻の送別会が開かれた。ロエルさんの人柄もあって、約三百人が集まり、会場は満席。宮崎辰雄神戸市長や小笠原亮兵庫副知事、河上民雄さん、朝比奈隆さん、中内力さんから親交あった日本人も顔をみせ、別れを惜しんでいた。

東京からかけつけたギンター・ディールドイツ連邦共和国大使は「この美しい季節に日本を去るのは残念ですが、これまでの仕事は、ロエル氏にとって大きな財産となり、帰国しても日本の本当の良き理解者として、あなたは『日本の辞典』となるでしょう」とあいさつ。また神戸日独協会会長の加藤一郎さんは「ドイツで悠々自適の生活でしようが、日本文化交流にさらに尽力していただければ有難いです」と話した。

その後レセプションに移り、ロエルさんはハツピ姿で鏡割り。日本を愛したロエルさんは一合升を片手に和やかに談笑を交わしていた。

なおロエルさんは4月1日に帰国。引き続き14代総領事としてクルト・アンドレーエさんが着任した。

ドラえもん派か、親任せ派か

●出席者



竹中紀子

(子供服デザイナー)
(株)キムラタン囑託



徳原亜紀子

(主婦)



杉谷敏幸

(大丸神戸店子供服)
子供用品課係長

遊び着にブカブカの服は禁物

杉谷 竹中さんが子供服デザイナーになられたきっかけは？

竹中 大人服は流行に左右されて変化も激しいでしょ。その点、子供服には夢がありますからね。

徳原 子供服をデザインする時、何を一番心がけるんですか？

竹中 私は、必要以上に飾りたてないことをモットーにしています。

子供はそのままで、体つき、肌の色全て可愛いでしょ。だから大人の流行をとり入れるより、自然に近い方がいいと思うんです。それに子供服は動き易いことも絶対条件ですね。

杉谷 売る立場からだと良い服というのは、その値段で売って納得してもらえる商品ですね。着やすくて、子供が着てみたい、と思うような服はいいですね。

徳原 私は消費者として、まず、

きちつと縫ってあるか、ボタンはとれないかを点検します。それから色合いです。例えば紺の服でも何かひとつ子供らしいポイントがあれば飛びついて買いますね。私はグレー、紺、茶系統が好きなんです。でも本人は、ピンクや赤が着たいらしいですね(笑)

竹中 女親は地味な色を選ぶようです。ところが女の子はやはり赤が着たいんですね。

杉谷 今、小学校入学ぐらいの子供さんをお持ちの母さんは、比較的自分の感覚でシックなものを選ばれますね。昔は入学式なら、

これで大丈夫という決まったパターンの服がありましたね(笑)

竹中 娘を着せ換え人形で楽しめたのは幼稚園までですね。今だったらドラえもんがどこかについてないとダメ(笑)

徳原 うちも以前はピンクレディーがついたのです(笑)

杉谷 三十才代の戦後っ子のお母さんは、従来の子供服のイメージでなく、自分の趣味を子供の服に反映させるようですね。

徳原 娘にはお兄ちゃんのおさがりのセーターを着せたりしますけど、すぐ小さくなりますからね。

竹中 体が大きくなって、すぐ着れなくなるから上質すぎる素材を選ぶのも考えものです。靴でも一年でダメになって頭に来るわ(笑)

杉谷 服が奇数年齢表示なので偶数の時サイズが合いくいですが竹中 大きい服は新しい時ブカブカで、ピタッと合う頃には古くなってたりして(笑) 新しい時にピタッと合う方が良いのにな。

徳原 普段着は大きくて余分がありすぎるとどこかにひっかけて事故を起しそうで危いでしょう。

子供は親を見てセンスを磨く

杉谷 神戸のミセスは自分の好きなブランドを見つけると、頑固ですね。流行に左右されませんから。徳原 自分がこれ！と決めて買いに出ると、それを捜して何軒でも

歩き回るわ(笑)自分のも子供のも竹中 私はブランドにはこだわらないほうです。何にも飾りのない無地のシンプルなセーターを探し回ったけど意外とないんですねエ



左より子供服デザイナー10年のキャリアをもつ竹中紀子さん、三男一女に恵まれて大忙しの主婦、徳原亜紀さんとモダンバレエが大好きな由紀子ちゃん、トータルな子供服売り場を作るのが夢という杉谷敏幸係長。(大丸神戸店3F子供服売り場で)

組み合わせ易くて重宝なんです。杉谷 神戸は専門店から量販店まであり、消費者は目が肥えているから、賢い買い方をされます。

竹中 健康的な生活を志す傾向が強くなり、子供服もよりカジュアル化しますね。機能的な服とか。徳原 娘も白と紺の体操服が一番

好きらしいです(笑)いくら汚しても叱られませんものね。

杉谷 小学生以上になると、自分の好みはハッキリあります。TVや雑誌の影響が強いです。

竹中 子供もセンスが良くなってきたいますからね。体格も良いし。

徳原 中学一年生の息子は体は大きくて一人前なのに、顔は子供なんです。服を選ぶのが難しくって。

竹中 ティーンズは女の子はかなり良くなりましたが、男子は結局メンズのヤングしかないですね。

杉谷 販売してて感じるの、親任せで自分の好みや主張をハッキリ言える子供が少なくて。

竹中 面倒を見すぎる過保護な親が多いですね。玩具も自分で作らず、買い与えられるばかりで。

徳原 私は子供が四人もいるからとてもかまっておれません(笑)娘もそろそろ親の言うことはきか

なくなるでしょうし、親の着ているもの見て、良いセンスを身につけて欲しいですね。それには親の私がせいぜいお洒落しなくては、



'80 SERIZAWA EARLY SUMMER COLLECTION

光りに透けていくナチュラル・ホワイト。

さりげなく愛のメモリー残して——。



serizawa

本店 神戸市生田区三宮町3-18

おしゃれグラスでリフレッシュ!



顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 331-1123

夏を呼ぶ!

Les Copains
MADE IN ITALY



オートクチュール&ブティック

Esther Newton

エスターニュートン

トアロード本店
TEL 331-1818

大阪阪神デパート店
TEL 06-345-1201

お気に召すでしょうがこの黒缶。

クレスト

紅茶にうれしい神戸のあなたに
まずお確かめ

いただきたいのです。

誇りささか

ブルックボンドクレスト。

神戸ほど毎日のくらしに紅茶がとけ
こんでいるところはない、ときいていま
す。それも英国流に濃いめのミルクテ
ーとか。その神戸のあなたにぜひお確
かめいただきたいブルックボンドヘクレ
スト。セイロン茶の高地産だけをう
かたこれまでの同級品をしのぐ本格
派です。ミルクティーでお召し上りにな
るとヘクレスト特有の香味が一段と冴
える、いわばミルクにまけない紅茶
とでも申しますか。

一二五名缶…標準価格一、四〇〇円

紅茶を超えた紅茶

ブルックボンドティー

クレスト

阪神・神戸地区限定発売



Brooke Bond Tea
LONDON ENGLAND



スギヤ名谷店には
明るいい陽差しが
よく似合う

●名谷店(須磨/サティオ内)
TEL (078) 792-6066



SUGIYA

本店(神戸アロード) TEL (078) 331-3436

阪急神戸店、六甲店、芦屋川店、宝塚店、梅田阪急三番街店、心斎橋パルコ店、東横橋パルコ店、西武大津店、池袋パルコ店、西武宇都宮店

須磨パティオ〽新しい街、初夏の出会い。



デート

ファッションハウス

チェーン

京町デート	三宮センター街
1F ☎332-2116 / 2F ☎331-4598	
さんちかデート	さんちかタウン
☎321-3020	
アチデート	さんタウン
☎332-2856	
モールデート	京阪ショッピング
☎06-353-2146	
ユニデート	兵庫駅前
☎575-6255	
神戸デート	岡山一番街
☎0862-32-9305	
須磨デート	須磨パティオ一番館
☎792-6722	

MODEL/MIE MIURA

●アンド&神戸

エタイ知れぬ

色彩忍術

元永定正

〔画家〕

カメラ／後藤 孝

ポートピアホテルが見えるポートアイランドの造成地。荒らくれた土が、この世界的な現代美術作家の元永定正さんにはよく似合う。オレの生れた家は、伊賀の百姓やし、先祖は能登やから、農耕民族の血が流れてんのよ。あのエタイの知れないユーモラスな形と、透명한色彩忍術が、植物人間の発想だとは……



青年元永定正が、伊賀から神戸へやって来て「絵描き」を志し、具象から抽象の世界へ入った原点ともいえる最初の絵は、阪急電車から望んだ摩耶山と、山に灯るあかりだった。車窓から見える六甲連山と、あのモコモコムクとした形や、宇宙的な発光はどこかでつながっている。(阪急三宮駅のホームで)



一九五五年から一九八〇年迄、二十五年間の具体時代も含めて大作八十点が三月に、千里の国立国際美術館で開かれた。でかいのは六〇〇号、五〇〇号。すべてがスケール大きく、リクツ抜きで底抜けに楽しい。ようこんなアボな絵を描いとるな。描いとるやつのがみたい」というような絵を描いて来た。〈作品を撮す岩宮武二氏と〉



長男の大助クンは高校三年生、183cmでパパを追い越し、県展に絵が入選。次男の渡クンはニューヨーク生れで、今や、中学二年の名サード。六年生の紅子ちゃんも悦子夫人を超越しそうな成長ぶり。「金はない、学歴はない。水だけのんで暮して、あったのは自信だけやった」というパパの青年時代に子供達が肉迫。悦子夫人の絵も人形もここで生れる。狭くなったこの宝塚の家、大画伯はいたしかたなく外で描くのだ。このドデカイ絵を。

(左より悦子夫人、元永画伯、紅子、大助、渡兄妹)

カメラ／後藤 孝